

ひとり親家庭への支援に関する関係機関実態調査 実施要領（案）

1 調査目的

第4次ひとり親家庭等自立支援計画の策定にあたり、ひとり親家庭の支援に携わる関係機関における支援の実態や支援上の課題を把握し、関係機関同士の連携や、効果的な相談支援体制のあり方など、今後の支援の方向性を検討するための参考とするため実施する。

2 調査概要

(1) 調査対象 調査対象は以下のとおりとし、対象ごとに数件程度を抽出のうえ実施する。

分類	対象
相談・支援機関（行政）	子どもの育ち見守りセンター （母子・父子自立支援員、家庭児童相談担当 等）
	男女共生フロアウィル（女性相談担当）
	地域健康福祉室（健康福祉総合相談担当） （生活困窮者自立支援センター）
	枚方公共職業安定所
	保健センター（母子保健担当）
相談・支援機関（行政以外）	枚方市母子寡婦福祉会（母子父子福祉推進委員）
	枚方市父子福祉会
	子育て短期支援事業実施団体（ファミリーポートひらかた）
	枚方市ファミリーサポートセンター
	枚方市社会福祉協議会
	母子生活支援施設
	枚方市民生委員児童委員協議会
	NPO法人枚方人権まちづくり協会
	NPO法人しんぐるまざあずふおーらむ関西
子ども食堂	
教育・保育関係者	小中学校（教員・SC・養護教諭）
	保育所（園）・幼稚園・認定こども園
	留守家庭児童会室

(2) 調査方法 郵送またはメールによる調査票の配布・回収

(3) 調査スケジュール

7月中旬	調査票の発送
8月上旬～8月下旬	調査票の回収・集約
9月上旬	児童福祉専門分科会に結果報告、計画への反映

3 調査項目

別紙 調査票（案）のとおりに実施する。

ひとり親家庭等への支援に関する関係機関等調査票（案）

＜ 調査の趣旨とご協力のお願い ＞

皆様には日頃より、本市ひとり親等支援施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます

さて、この度本市では、ひとり親家庭等の皆様への総合的な支援策を進めるため、「第4次枚方市ひとり親家庭等自立促進計画」を策定することとしております。

本計画の策定にあたり、日頃よりひとり親家庭等と接し、その支援に携わっておられる関係機関の皆さまを対象に、支援者側からみたひとり親家庭等の実態や支援上の課題について把握させていただき、課題の背景と今後の支援の方向性を検討するための参考とするため実施いたします。

提出期限 令和2年●月●日(●)

調査票の提出・お問合せ先

ご回答いただいた調査票につきましては、下記まで、メールまたは郵送にてお送りくださいますようお願いいたします。

枚方市 子ども未来部 子ども青少年政策課 担当 梶原

電話 072-841-1375（直通）

FAX 072-843-2244

Mail kodosei@city.hirakata.osaka.jp

住所 〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1-20 枚方市本庁舎別館5階

ご回答にあたっての注意事項

- 記入にあたっては、現在の職務や活動における、ひとり親家庭等の子どもや保護者に対する支援や、相談を受けられた事例について、代表的なもの等をイメージしてご記入ください。
- 全ての設問について、ご記入者様の把握されておられる範囲で回答をお願いします。
- 本調査における「ひとり親家庭等」とは、ひとり親家庭ならびに寡婦家庭を指します。
- ご記入にあたっては、個人が特定されないようご注意ください。
- 記述式の質問については、箇条書きなど概要がわかる程度の内容で結構です。
- 回答いただいた内容は、個人が特定されることのないよう十分に配慮しながら傾向的に把握するための処理を行い、ひとり親家庭等支援策の検討のため活用させていただきます。

ご 回 答 者

関係機関等の組織 又は職の名称		役職名	
		お名前	
支援内容の分類 (最も近いものに○ をしてください)	1. 教育・保育に関する支援 2. 家庭での子育てや日常生活に関する支援 3. 就業・就労、家計に関する支援 4. 子どもの学習、居場所、生活支援 5. その他 ()		

※具体的な組織又は職の名称、役職名、お名前は公表いたしません。機関の種別や支援内容の分類ごとに回答内容を取りまとめ、調査結果として公表する予定です。

<調査項目>

問 1 日頃の取り組みにおいて、ひとり親家庭等の保護者や子どもに対してどのような支援を行っていますか。把握されている範囲で簡単に教えてください。

<p>【保護者に対しての支援】</p> <p>【子どもに対しての支援】</p>
--

問 2-1 関わっておられる支援の対象者（ひとり親家庭等の子どもや保護者）は、主にどのような悩みや困難を抱えておられますか。日頃の相談・支援内容等に照らし、当てはまる番号全てに○をつけてください。（把握されておられる範囲でお願いします。）

<p>【保護者自身や家庭のことについて】</p> <p>1. 住居について 2. 仕事について 3. 家計について 4. 家事について 5. 健康について 6. 親等の介護・健康について 7. その他 ()</p> <p>【子どものことについて】</p> <p>1. しつけ 2. 教育・進学（経済的理由） 3. 教育・進学（その他の理由） 4. 就職 5. 非行・問題行動 6. 健康 7. 食事・栄養 8. 不登校 9. ひきこもり 10. いじめ 11. その他 ()</p>

問 2-2 問 2-1 で選択した、支援の対象者が抱える悩みや困難のうち、最も多いと思うものを番号で1つ選び、その具体的な内容について教えてください。

【保護者自身や家庭のことについて】問 2-1 で選択した番号_____ (具体的な内容を記入してください。)

【子どものことについて】問 2-1 で選択した番号_____ (具体的な内容を記入してください。)

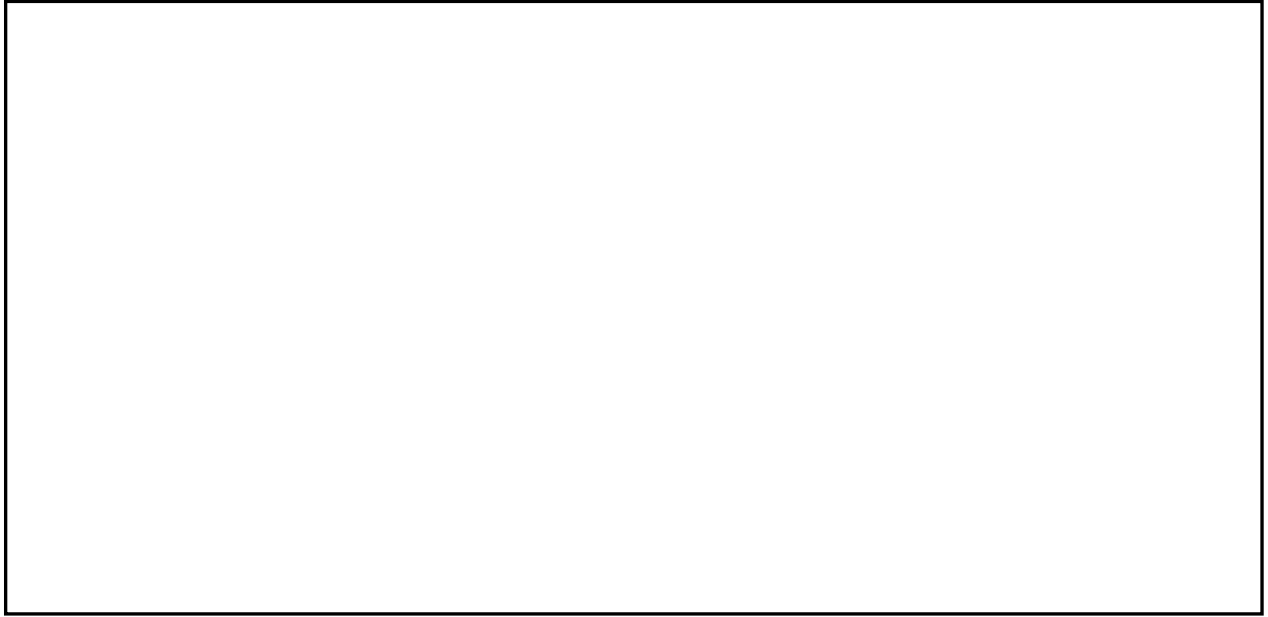
問 3 ひとり親家庭に対して支援を行ううえで、特に課題だと感じるものは何ですか。当てはまるもの1つに○をつけ、その具体的な内容について教えてください。

1. 支援者自身の知識や経験、マンパワーが不足している。
2. 支援が必要な家庭を発見・把握する方法が難しい。
3. 支援が必要な家庭へアプローチする方法が難しい、または支援を拒否される。
4. 支援に必要な社会的資源（相談機関、支援制度など）が不足している
5. 行政との連携（または行政の他の関係部署との連携）が不足している。
6. 行政以外の他の支援機関との連携が不足している。
7. その他（ _____)
(具体的な内容を記入してください。)

問 4 ひとり親家庭等への支援を行ううえでの他の支援機関との連携について、連携を図る上で課題や工夫していることはありますか。行政機関と行政以外それぞれについて教えてください。

	連携上の課題	工夫していること
行政機関		
行政以外		

問 5 その他、ひとり親家庭等への支援について感じることや、課題の改善に向けて考えられる具体的な方法など、ご意見がございましたら自由にご記入願います。



質問は以上です。調査にご協力いただき誠にありがとうございました。